



平成17年9月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年7月25日

上場会社名 株式会社ファルコバイオシステムズ 上場取引所 東大
 コード番号 4671 本社所在都道府県 京都府
 (URL <http://www.falco.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 赤澤 寛治
 問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長兼経営企画室長 氏名 安田 忠史 TEL(075)257-8556

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の計上基準 簡便な方法により算出しております。
 ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 ・連結(新規) 4社 (有)飛騨臨床検査センター
 (株)プロット
 (株)ファーマプロット
 (株)MINORI

(除外) 0社

2. 平成17年9月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年9月21日～平成17年6月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年9月期第3四半期	21,520	(20.1)	1,330	(-)	1,296	(-)	670	(-)
平成16年9月期第3四半期	17,920	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)平成16年9月期	24,714		1,812		1,755		845	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成17年9月期第3四半期	61	81	-	-
平成16年9月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年9月期	74	89	74	47

(注) 売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期より実施しておりますので、前年同四半期については記載していません。また、売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における業績は、売上高215億20百万円（前年同期比20.1%増）、営業利益13億30百万円、経常利益12億96百万円、四半期純利益6億70百万円となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

臨床検査事業及び周辺事業は、国立病院等の院内検査室運営の受託が順調に増加したこと及び平成17年1月31日付で(有)飛騨臨床検査センターを子会社化したこと等により売上高は、165億2百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

調剤薬局事業は、平成16年3月30日付でチューリップ調剤(株)（本店：富山県富山市）、平成17年3月22日付でファーマプロットグループ3社（(株)プロット、(株)ファーマプロット、(株)MINORI）を子会社化したこと及び新規店舗の開局が概ね予定通り進んだこと等により売上高は、50億18百万円（前年同期比153.2%増）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 百万円未満切捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年9月期第3四半期	27,408	11,778	43.0	1,077 55
平成16年9月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年9月期	24,831	11,277	45.4	1,037 55

[連結キャッシュ・フローの状況]

(注) 百万円未満切捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成17年9月期第3四半期	1,365	1,226	270	3,070
平成16年9月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成16年9月期	2,236	2,917	813	2,662

(注)当四半期より四半期財政状態の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態につきましては、総資産274億8百万円(前連結会計年度末比25億76百万円増加)、負債156億27百万円(前連結会計年度末比20億73百万円増加)、少数株主持分3百万円(前連結会計年度末比3百万円増加)、資本117億78百万円(前連結会計年度末比5億円増加)となりました。なお、総資産、負債、資本の増加はいずれも、主に(有)飛騨臨床検査センター、(株)プロット、(株)ファーマプロット及び(株)MINORIを子会社化したことによるものであり、少数株主持分の増加は(有)飛騨臨床検査センターを子会社化したことによるものであります。

また、当第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億8百万円増加し30億70百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払い、連結子会社数の増加に伴うたな卸資産・売上債権の増加などの減少要因があった一方で、税金等調整前四半期純利益や減価償却費などの増加要因により13億65百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入などの増加要因があった一方で、子会社株式及び有形固定資産等の取得による支出などにより12億26百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどの減少要因があった一方で借入金が増加したことにより2億70百万円となりました。

3. 平成17年9月期の連結業績予想(平成16年9月21日~平成17年9月20日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	29,000	1,850	900

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 82円34銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね当初予想どおりに推移しており、すでに発表しております通期の業績予想の修正はありません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年9月期 第3四半期末)	(参考) 平成16年9月期	増 減 (金額は減)	
	金 額	金 額	金 額	増減率
(資産の部)				
流動資産	10,577	8,929	1,648	18.5
固定資産				
有形固定資産	10,217	10,157	60	0.6
無形固定資産	3,064	2,691	373	13.9
投資その他の資産	3,548	3,053	494	16.2
固定資産合計	16,830	15,902	928	5.8
資産合計	27,408	24,831	2,576	10.4
(負債の部)				
流動負債	11,450	10,820	629	5.8
固定負債	4,176	2,732	1,443	52.8
負債合計	15,627	13,553	2,073	15.3
(少数株主持分)				
少数株主持分	3	-	3	-
(資本の部)				
資本合計	11,778	11,277	500	4.4
負債、少数株主持分 及び資本合計	27,408	24,831	2,576	10.4

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年9月期 第3四半期)		(参考) 平成16年9月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	21,520	100.0	24,714	100.0
売上原価	12,575	58.4	13,035	52.7
売上総利益	8,945	41.6	11,678	47.3
販売費及び 一般管理費	7,615	35.4	9,866	40.0
営業利益	1,330	6.2	1,812	7.3
営業外収益	95	0.4	147	0.6
営業外費用	130	0.6	204	0.8
経常利益	1,296	6.0	1,755	7.1
特別利益	9	0.0	25	0.1
特別損失	22	0.0	94	0.4
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,283	6.0	1,686	6.8
法人税・住民税 及び事業税等	609	2.9	840	3.4
少数株主利益	3	0.0	-	-
四半期(当期) 純利益	670	3.1	845	3.4

3. (要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成17年9月期 第3四半期)	(参考) 平成16年9月期
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,365	2,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,226	2,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	270	813
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増加額(減少)	408	131
現金及び現金同等物の期首残高	2,662	2,508
非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	22
現金及び現金同等物の期末残高	3,070	2,662

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成17年9月期第3四半期)

(単位：百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	16,502	5,018	21,520	-	21,520
営業費用	14,442	4,911	19,354	836	20,190
営業利益	2,059	107	2,166	(836)	1,330

(参考)平成16年9月期

(単位：百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	21,443	3,274	24,718	(4)	24,714
営業費用	18,557	3,258	21,815	1,085	22,901
営業利益	2,886	15	2,902	(1,089)	1,812

(注)事業区分の方法

事業の役務又は商品等の内容及び市場の類似性を考慮して区分しております。

事業区分	主要役務または商品
臨床検査事業及び周辺事業	一般臨床検査、特殊臨床検査、食品衛生・環境検査、病院検査室の運営、電子カルテの販売
調剤薬局事業	調剤薬局の運営